

第2学期始めに

校長 鈴木祥仁

四十日余りの夏休みが終わり、全員元気に2学期を迎えることができ、大変うれしく思います。皆さんが自覚をもってこの夏休みを過ごしたからだと思えます。また、夏休み中に行われた大会やコンクール等でも、それぞれの部が活躍し、一人一人が自分らしさへの誇りをもって夏休みだったのではないかと喜んでいます。

さて、今日から始まる2学期は、1年中で一番さわやかな気候に恵まれ、「芸術の秋」「スポーツの秋」「実りの秋」といわれるように、学習や運動等に打ち込む絶好の季節です。また、中学生が大きく成長するときです。しっかりとした目標をもって日々の授業に集中し、行事や部活動等にも積極的に取り組んで自分自身を鍛えてほしいと思います。3年生にとっては、これからの「生き方」を決める大事な学期になるので、自分自身として向き合い進路を切り拓いていってほしいと思います。

皆さんの目標を達成するためには「準備する」ということが重要な意味を持っています。「準備していけば目標に一步ずつ近づく」と自分に言い聞かせて毎日を通してほしいと思います。今学期は運動会や合唱コンクール等の行事も多くあります。行事、学習に全力で取り組むことを期待します。

印西中の学びを通じて育成する7つの力

本校では、学校を、「学びたい、伸びたい」と思える子どもを創造する場」と捉え、教育活動を展開しています。子どもは、様々な対象と出会い、「こうしたい」「もっとこうしたい」という思いが高まったとき、自ら持っている資質・能力を十分に発揮します。そして、周囲の人と関わりながら目標達成のため、とことん取り組んでいきます。切実感や必要感を基に発揮した資質・能力は、しっかりと一人一人に確かな力となって育まれていきます。令和3年度から完全実施となる新しい学習指導要領においても、学校として、教科の枠組みを取り払い、生徒にどのような資質・能力を育むのが求められています。こうした状況を踏まえ、これからの社会を切り拓いていくために必要な資質・能力を次の7つに整理し、保護者や地域の皆様のお力

添えをいただきながら、学校教育活動全体を通して育んでいきたいと思っています。

夢を実現するための7つの力

- 一 探究力（物事の本質を探り見極めようとする）
 - 二 情報活用力（信頼できる情報を収集し有効に活用する）
 - 三 コミュニケーション力（言葉を通して周りのもの・こと・人と関わる）
 - 四 創造性（願いの実現に向け準備し、新たな価値を創り出す）
 - 五 自律性（自分で自分をコントロールする）
 - 六 共に生きる力（周りのもの・こと・人との関係をよりよいものにする）
 - 七 内省的思考（考えや行動を振り返り、これからの自分のあり方を考える）
- 祝 全国大会出場**
- 八月二十三日（金）、大阪市ヤンマースタジアム長居で開催された全日本中学校陸上競技選手権大会女子1000mに、三年の篠原美咲さんが、全日本中学校通信陸上千葉県大会の記録12秒39をもつて出場しました。おめでとうございます。

